

## 6 学校生活

### 自主性・社会性を身に付けよう

#### <学校生活の心得>

本校では、生徒会やPTAと相談しながら、生徒全員が健康で明るく楽しい学校生活を送れるように、<学校生活の心得>を定めています。お互いの人格を尊重して認め合い、協力して行動しましょう。なお、この心得を変更する場合は、生徒会やPTAと協議して進めます。

生活態度や生活リズムが乱れると、学習意欲が失われたり、学習態度が悪くなったりして、学力の向上に大きく影響してしまいます。南中野中での生活を通して、「客観的に自分自身を見つめ、正すべきは正す。」という生活態度を身に付けましょう。

#### 1 「あじみこし運動」の推進

「自立への一步を踏み出す」ための当たり前として、「あじみこし」を実践しましょう。

※「あ…挨拶をする　じ…時間を守る　み…身だしなみを整える

こ…(人の)心を考えた言葉遣いをする　し…姿勢正しく人の話を聞く」

#### 2 時間について

##### (1) 時間を守りましょう。

・8:30に出欠確認を行います(南中タイム)。

・余裕を持って登校し、落ち着いた一日をスタートしましょう。

※8:25には教室内の自席に座り朝読書の準備に入りましょう。(5分前行動)

※欠席、遅刻の連絡はすぐー、電話で8:10までに保護者の方に行ってください。

##### (2) 授業と休み時間の区別をしっかりとつけましょう。

2分前着席を心がけ、休み時間と授業のけじめをつけ、授業に集中しましょう。

##### (3) 下校時刻を守り、寄り道などをしないでまっすぐに帰宅しましょう。

※部活動の最終下校時刻(校門を出る時刻)は、3月～10月は18:15、11月～2月は18:00となります。

#### 3 服装について

本校の教育目標実現のため、「学校生活に必要なものを持ち込まない」を原則として学校生活を送りましょう。

TPO<time,place,occasion>を考えた身だしなみと言葉遣いを身に付けましょう。

##### (1) 標準服(本校では、次のような標準服を定めています。)

##### <冬服>

I型



II型



##### <夏服>



※スラックスを下ろして履いたり、スカート丈をひざより上げたりして着用しません。

\*標準服の所定の欄に必ず記名をしましょう。

(2) 靴下は、白・紺・グレー・黒で無地(ワンポイント可)のもの。

・ルーズソックス、ストッキング生地のもの、また、くるぶしが見えてしまうような長さのものは着用しません。

・防寒のためのタイツは着用できます。黒、無地とします。

(3) 靴について

※通学用の靴は、黒、白、グレー、紺などとします。

黒の革靴も可としますが、校庭では使用できません。

※校舎内では、学年別に色分けした上履き(兼体育館履き)を使用します。

来年度、1年生は緑、2年生は黄、3年生は赤です。かかと部分に横書きで記名します。

(4) 防寒着について

※冬期はコート(スクールコート・Pコート・ダッフルコート)・ウィンドブレーカー(各部活動のもの等)着用可とします。コートの色は無地の黒・紺・グレーです。

※防寒のためにセーター・カーディガン(色は無地の黒・紺・グレーとします)や本校標準のベストを着用することができます。

袖や裾が上着からはみ出さないものを着用しましょう。

※手袋・マフラー・ネックウォーマーなども防寒着の色に準じたものを着用します。

コート・手袋・マフラーは昇降口で脱着し校舎内では着用しません。

※ジャンパー・ベンチコート類・パーカー類は、通学用としては着用しません。

(5) 再登校の時は、標準服または体育着(本校標準の長袖体育着)登校でかまいません。

※私服での登校は認めていません。

(6) 体育授業の服装について

※本校標準の長袖体育着上下、半袖体育着、ハーフパンツを着用します。

(体育着は、洗い替えを用意しましょう。)

※靴は、運動靴を使用します。(黒・紺・白を基調とします)

※水着は、シーズン前に取扱業者が学校であっせん販売をします。

4 頭髪等について

だれが見てもさわやかで清潔な頭髪にします。

(1) 染髪、パーマ等髪を加工しません。

(2) 整髪料、化粧、香水等は使用しません。

(3) 指輪・ネックレス・ブレスレット・ピアス・イヤリングなどアクセサリーは付けません。

(4) 髪の毛が肩にかかる場合はゴムで結びましょう。髪止めのゴムは黒・紺・茶を使用します。ヘアバンド・リボン・バレッタなどは使用しません。 ※特別な事情がある方はご相談ください。

## 5 所持品について

学校は学習の場です。学習に集中できるよう、学校生活に必要な物やトラブルの原因となる高価なものは持参しません。所持品には必ず記名します。

- (1) お金、携帯電話、腕時計、音楽プレイヤー、玩具、カッター・ハサミ等の刃物類、工具、漫画・雑誌、化粧品、飲食物などを学校に持ち込んではいけません。
- (2) 身分証明書は常に携帯します。
- (3) 通学バッグは特に指定がありません。学校生活に適したものを用意しましょう。紙袋・ビニール袋の登校は認めていません。キーホルダー類は通学バッグに目印として1つ程度とします。
- (4) 防寒用としての使い捨てカイロは、貼るタイプのもののみとして使用します。

## 6 その他

- (1) 本校は校長室・職員室・事務室への入室は原則禁止です。

※用のあるときは、コート、カバンなどの荷物は廊下に置いて、挨拶をしてから先生に声をかけて出入り口まで来てもらうようにしましょう。

\*校長室前、職員室前は来客等の対応があるため、「フォーマルゾーン」です。前を通る際には、話す際の音量など「TPO」を考えるようにしましょう。

- (2) 学校の施設や備品などは大切に使用するよう心がけましょう。

※破損してしまった場合は、すぐに先生に報告し「物品破損届」を記入し提出します。

その後の処理については、先生の指示に従ってください。

- (3) いかなる場合も自転車での登校は禁止です。(部活動でも同様)

- (4) 8時30分から下校時刻まで正門は電気錠システムで施錠されます。

※遅れて登校した場合は、正門横のインターフォンを押して解錠してもらい校内に入ります。解錠されているのは10秒間ですから速やかに校内に入り、門を閉めましょう。

※東門は登下校時以外施錠されています。

- (5) 安全上、一旦登校したら忘れ物を取りに帰るなど外出はできません。

- (6) 部活動のきまりは「部活動説明会」のプリントを参考にしてください。

- (7) 上履きを忘れた場合は、貸し出し用を使用できますが、使用後は自宅へ持ち帰り、洗ってから返却します。貸し出し用のカサを使用した場合は自宅ですべて干してから、返却します。

- (8) 異装届について

特段の事情があり、服装等の配慮が必要な場合には異装届を提出します。

